

セイコーエプソン労組では活動を3つの柱に分け、中長期計画を策定し組合員の生活安定に向け活動を展開しています。社会貢献の考え方や活動内容を明確にすることにより、多くの組合員の理解と協力を得る中で継続性ある活動を展開しています。生活が豊かになり、ともするとお金で全てが解決できるような錯覚を起してしまいそつになります。しかし、環境問題に代表されるようにお金だけでなく、一人ひとりの意識や行動が必要となる問題が増えています。また、日々の生活の中でも介護など人そのものが関わることも増えてきました。一方、グローバル化が進み世界的な視野での取り組みが必要になってきた今日、企業の質として社会貢献が評価されるようになりました。

また、組合をはじめとする組織も自己営利目的だけでは社会に受け入れられなくなってきました。さらに個人が中心となって様々なNPOやNGOが結成され活動が行われています。このように、一人ひとりの意識や行

動が大きな意義と影響を持ち始めたことを素直に受け止め、社会貢献活動を一人ひとりが考えてみる必要があります。社会貢献活動は強制ではなく、個人の自主性を尊重し、組織組合はそれを支援して行くことを基本に展開します。そして、それぞれの活動が「本人も相手も楽しい活動」「お互いの笑顔につながる活動」を目指しています。さらには、従来の活動にこだわらず幅広く社会貢献を捉えています。また、セイコーエプソンは日本ばかりでなく世界にも目を向けた活動もしています。そして何より重要なのは、社会貢献活動が組合とか企業とかでなく、セイコーエプソンとしてその役割と責任を果たして行くことです。そのために、積極的に労使で取り組んでいます。

### ◆社会貢献活動内容のポイント

組織から個人へ社内から社会へ地域に愛されるエプソンを目指し、社会貢献を「ハッピースマイル活動」として2001年10月から活動を展



ハッピースマイルスクエア



カンボジアに建設された校舎

開いています。

### ◎ハッピースマイル活動の考え方

- ・社会貢献活動は強制ではなく、個人の自主性を尊重し、組合はそれを支援して行く事を基本としています。
- ・それぞれの活動が「本人も相手も楽しい活動」「お互いの笑顔につながる活動」など、一方通行ではないギブ&テイクの活動を基本としています。
- ・間接的支援（行政や団体等を通じたの支援）だけでなく、直接現場との交流を通じての支援に重点を置いています。

### 1. 社会貢献活動

#### ①社会貢献カンパの実施

毎年夏、冬の一時金から一人300円を目標に任意カンパを実施しています。

#### ②カンパ集約金を使っての支援

具体的な支援先や内容は組合員から公募して決定します。支援内容は、ハンディキャップのある子供さんの教育・健康・保護などに関わる活動・子供が参加可能な環境保護活動に重点をおき、組合員や組合員の家族が参加するボランティア活動にも

・グローバル企業として世界にも目を向けた活動を展開しています。  
・セイコーエプソンとして社会に対する責任を果たすために、労使で協力し活動を展開しています。

◎ハッピースマイル活動は3つのセクションに分かれて運営されています。

## ■すぐくらしむトライ

### 労働組合の社会貢献活動事例 ⑫

セイコーエプソン労働組合・社会貢献局局长・副執行委員長／中島和彦

# セイコーエプソン労働組合の社会貢献活動について

「ハッピースマイル活動」を展開しています。

支援しています。

### ③社会貢献イベントの開催

地域社会に向けて、社会貢献する労使共催イベント「ハッピースマイルスクエア」を年に1回、休日に開催しています。内容はバザー（リユースを趣旨に）、環境コーナー（収益金はユニセフへ寄付）、福祉施設による出店を行っています。

④海外支援活動社会貢献基金を活用し、カンボジアで将来を担う子供の教育（学校建設）に対し支援を行っています。04年までに3校の小学校建設を終了しました。

また、カンボジアの子どもたちが、一人でも多く絵本を手に入れることができるようにする為、日本の絵本に



カンボジアでの絵本貼のシール貼り作業



完成したクメール語版絵本

クメール語のシールを貼り付けて絵本を贈る活動も、2005年からスタートしました。直接カンボジアに行き絵本を届けたり、現地で絵本にシールを貼ったりして子供たちとの交流もしています。訪問の際は、一般の組合員から訪問者を公募しています。

### 2. 環境活動

環境活動として子供を中心として家族で一緒に地球の環境を考えるキッズISOプログラムを会社、組合で協働して行っています。

これは子供が家庭の中でリーダーになり、省エネ・リサイクルを中心に環境保全活動を行うことにより子供の自立を目的として国際芸術技術支援機構が開発したものです。

入門編、初級編とあり初級が修了すると、東京渋谷にある国連大学において学長からひとりひとりに国際認定証が授与されます。  
・従業員（小学生高学年）を対象に、2002年度よ

り導入。

・地域の小学校にも展開。

・従業員の中からインストラクターを養成し評価等を行っています。

### 3. 政策・制度活動

政策・制度の取組みを通じ、政治社会に関心をもってもらう活動を推進しています。

2006年度定期大会で旧福祉基金の規定が改正されて「社会貢献基金」に名称が変更されました。

基金は福祉カンパと違い、支援目的がかなり限定されて活用されます。当福祉基金も子供の育成に重点を置いてこれまで活用されてきました。当初は資金の運用益での活動を前提としていましたが、低金利下では当初の目的遂行が難しいばかりか、せっかくの皆さんの善意が有効に活用されなくなってしまう。そこで、2001年度から基金を有効に活用するために、向こう10年間を目安に取り崩し、活動を展開しております。尚、基金は現在実施している支援の

キッズISO説明会



国連大学での国際認定証授与式



継続の他に将来を担う子供たちの教育、育成を重点に世界的視野に立ち活用していきます。

・基金を活用し、カンボジアで将来を担う子供の教育（学校建設）に対し支援を行い、04年までに3校の建設を終了しました。現在、今後3年間の支援内容について検討を行っています。

皆さんが毎日の生活を送っている中で「？」と感じることはありませんか？一人ひとりが社会に対して関心を持ち得ることから行動する必要があるあります。セイコーエプソン労働組合は、皆さんの意識を高める活動と、行動に対しての支援を行っていきます！！